



『もこもこもこ』
たにかわしゅんたろう さく
もとながさだまさ え
文研出版

言葉に合わせて体を動かしたり、思わず「もこ」と繰り返して言ったり。子供たちは不思議な世界を全身で受け止めます。擬音語と抽象的な絵だけで構成された絵本ですが、物語が生まれ、やがて終わり、また新たに始まるのが幼い子供にもちゃんと分かります。子供から大人までファンの多い絵本です。

→ 音の響きを楽しむ絵本

『ことばあそびうた』

(谷川俊太郎 詩 瀬川康男 絵 福音館書店)
